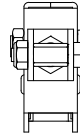
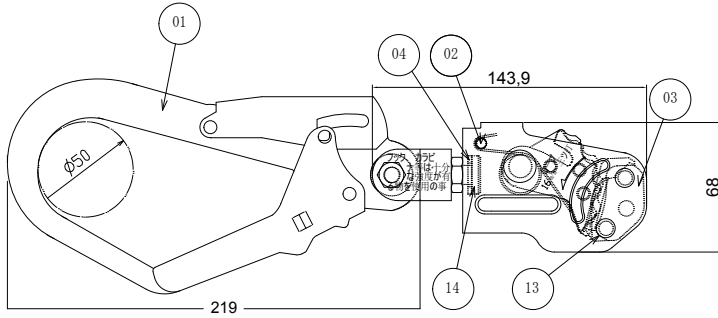
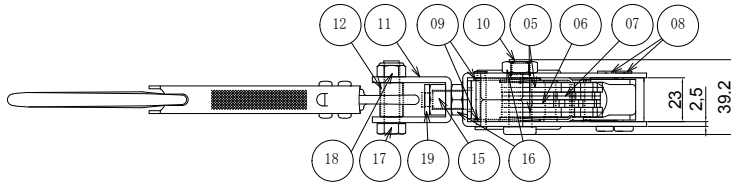


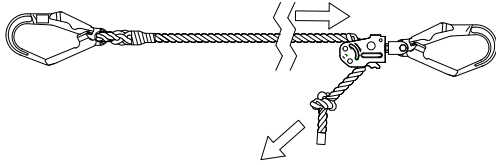
親綱緊張器 JK-SUS05-MDK

(社) 仮設工業会認定品



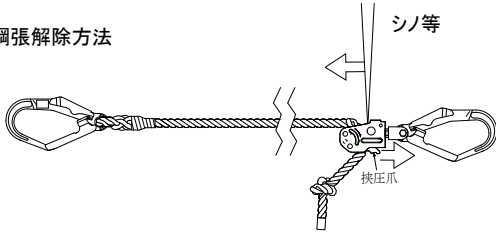
NO	名称
01	本体 (M, MDK)
02	歯形スプリング受け軸
03	滑車
04	ワッシャー
05	歯形 NO.2
06	歯形 NO.4 (NS, M, MDK)
07	歯形 NO.5 (NS, M, MDK)
08	歯形カシメピン
09	歯形スプリング
10	歯形軸
11	ジョイント金具本体
12	直結式ジョイント金具用カラー
13	滑車用ピン
14	ジョイントボルト
15	六角ナット M10 1種
16	六角ナット M10 3種
17	六角ボルト M8 x 35
18	Uナット M8
19	ワッシャー

□親綱張設方法

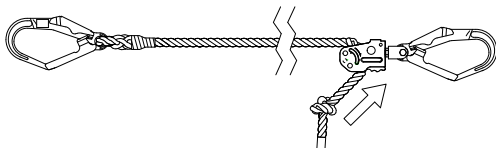


①親綱を矢印方向に引っ張ります。

□親綱張解除方法

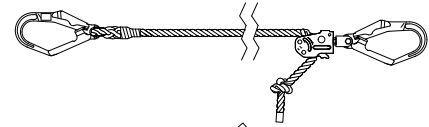


①シノ等矢印方向挟圧爪をフック方向に動かします。

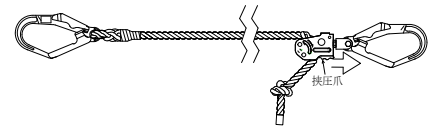


②挟圧爪が解除されますのでそのまま親綱を緩めます。

□親綱解除方法(手で緩める場合)



①親綱を矢印方向に更に引っ張ります。



②挟圧爪が解除されますのでそのまま矢印方向に動かして親綱を緩めます。

- 親綱は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、人力で 0.3KN(約 30Kg)程度で張って下さい。
- 親綱を張る前に、作業者は安全確保(安全帯のフックを躯体等に取り付ける)してから親綱を張って下さい。
- 安全帯は、安全性の確認されたものを用いて、安全帯のランヤードの長さを 1.7m 以内にして使用して下さい。

緊張器本体 オールステンレス製

緊張器本体自重 0.58kg

大径フック自重 0.41kg

※使用上の注意

- 16mm合成繊維三打ロープを使用して下さい。又、破損した親綱や1度衝撃を受けた親綱では絶対に使用しないでください
- 緊張器設置間隔は10m以下で使用して下さい。
- 緊張器、及び親綱フックの固定場所は十分強度のあるところに設置して下さい。
- 1スパンに作業者は必ず1人でご使用ください

販売元

セイコー機器株式会社

製造元

イズミ精工株式会社

代理店